

# 清和文楽

先人たちの心を今に伝える

Seiwa  
Bunraku



清和文楽人形芝居は、遠く嘉永年間(1848~1854)より伝承され、現在熊本県に残る唯一のもので。当時、君太夫他6名の浄瑠璃の上手な人たちがいて、人形を買い求め芝居の稽古に励み、神社の祭典等で村人に披露し好評を博していました。

一時は姿を消しかけた時代もありましたが、愛好家の人形浄瑠璃にかける情熱が伝統芸能として認められ、昭和35年に二人の方が熊本県文楽人形技術保持者の認定を受け、更に昭和54年には清和文楽人形芝居保存会が熊本県無形文化財の指定を受けました。

物語の名場面をお楽しみいただく紹介版ミニ公演(無料)

演題「けい せい あ わ なる と じゅんれいうた だん傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」

第一回公演 午前 11 時開演 (紹介版ミニ公演 15 分+解説 15 分)

第二回公演 午後 0 時 30 分開演 (紹介版ミニ公演 15 分+解説 15 分)

第三回公演 午後 2 時開演 (紹介版ミニ公演 15 分+解説 15 分)

◎ 事前予約は行いません。当日の先着順で入場整理券を配布します。

【各公演先着 200 名様まで】

◎ 座席は指定席で、入場は公演の 30 分前からとなります。

◎ 当日の入場整理券は、お一人様 1 枚とさせていただきます。

「傾城阿波の鳴門」は阿波藩(徳島県)のお家騒動を題材にした物語です。作者は、近松半二で1768年に初演されています。物語は、十段ありましたが、現在は八段目だけが主に上演されています。今回は、お弓とその子お鶴の愁嘆を描く八段目「巡礼歌の段」の紹介版を上演いたします。

## STAGE EVENT

司会・進行 櫻山 結さん | くまパワ、駅前TVサタブラ、FMKバンゲア!等出演中

10:00 オープニング:若葉太鼓

10:30 農産物品評会表彰式

11:30 清和太鼓

地元保育園児・中学生による  
ステージ ほか

13:00 くまモン隊ステージ

14:30 お笑い江戸曲芸米(はね)ちゃん

大阿蘇蘇陽太鼓 喜楽

◎時間については多少前後したり、  
天候等により内容が変更となる場合があります。



## 特産品バザー ▶9:30スタート

地元で採れた新鮮な野菜、美味しい特産品のバザー。  
農産物品評会の入賞品の販売会を12時より実施予定。

## 親子木工教室 イス作り▶10:00スタート

参加無料・先着100名様

## お楽しみ抽選会【先着300名様】▶10:00スタート

祭りの会場内でお買い物された際に、500円につき1枚の  
抽選補助券をお渡しします。補助券4枚で1回抽選ができます。  
宿泊券、商品券、特産品等を準備しています。※なくなり次第終了。  
◎抽選場所は会場内のテントになります。

## ACCESS

熊本駅から 約60km  
車で約1時間30分

御船ICから 約50km  
車で約1時間

松橋ICから 約60km  
車で約1時間10分

会場周辺は大変混雑します。  
清和文楽の里まつりにお越しのお客様は、  
臨時駐車場をご利用ください。  
路上駐車は大変危険ですので、  
おやめください。

